



かわしま

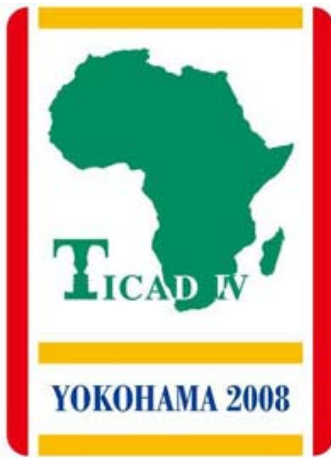
mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより 3月号
平成20年2月29日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 371-0757
FAX 381-7248

一校一國運動…川島小は **ガーナ**

学校長 小池 慎一



アフリカ開発会議
のロゴマーク

今年5月に、第4回アフリカ開発会議 (Tokyo International Conference on African Development) が横浜で開催される予定です。

この会議は、日本が国連、アフリカのためのグローバル連合及び世界銀行との共催で開催する、アフリカの国々の安定と開発・発展をテーマとする国際会議で、1993年に東京で開催されたのが始まりだそうで、これまで、5年ごとに開かれています。

左のロゴは、今回の会議のロゴマークですが、Tの字をよく見ると、人間の顔が向かい合って話し合いをしている形に見えます。

今回は、横浜開催ということで、横浜市全体で応援するため、横浜

市内の小学校で一校一國運動を始めることになりました。

川島小学校は、ガーナ共和国を担当します。たまたま、国際理解教室のIUIのジョー・オセイ・サフォ先生が、ガーナ共和国の出身ということもあり、学校全体でガーナ共和国についての勉強を始めています。

さて、ガーナ共和国という国について私が真っ先に思い付いたのは、カカオ豆 (チョコレートの原材料) でした。

そして人物では、千円札にも肖像が使われている野口英世、アナン前国連事務総長です。

日本とも、また横浜とも関わりの深い国ガーナ共和国ですから、子どもたちには親しみやすく取り組めるのではないかと思います。

アフリカ開発会議を機に、日本からは少し遠いけれど、ガーナ共和国を含めアフリカの国々についての国際理解が深まることを期待しています。

ガーナ共和国の国旗

上から、赤、黄、緑の横縞に黒い星



そして人物では、千円札にも肖像が使われている野口英世、アナン前国連事務総長です。

日本とも、また横浜とも関わりの深い国ガーナ共和国ですから、子どもたちには親しみやすく取り組めるのではないかと思います。

アフリカ開発会議を機に、日本からは少し遠いけれど、ガーナ共和国を含めアフリカの国々についての国際理解が深まることを期待しています。



ガーナ共和国の位置